

人権の花運動

「怡土小ひまわり「種まきの会」」

人権の花運動は、ひまわりの花を児童が協力して育てることで、相手への思いやりや心、花の成長を通して命の大切さを感じ取ってもらい、ことを目標に取り組んでいきます。

当日は多くの保護者の参加も頂き、大変有意義なひと時でした。



種まきの前に多目的室で人権教室を開きましたが、その中で、なぜ「ひまわり」という名前が付いたか質問してみました。

今年は、怡土小学校の広々とした運動場西側に畑を作り、4月22日にひまわり「種まきの会」を実施しました。

3年生全員でひまわりの種をまき、児童が大事に育てています。

このひまわりが、福岡県では人権の花に指定されています。理由は、周りの人をやさしく見つめる人権の心と、ひまわりの花

起こりました。そうです。ひまわりはいつも、お日様の動きを追って花が東から西に回るからひまわりと名づけられました。

朝ドラ「らんまん」の主人公、万太郎の「この世に雑草という名前の草花は一つもない。全ての草花には名前があり、役割がある。」というセリフは、言われてみればその通りで考えさせられる一言でした。

人権講演会のお知らせ

津軽三味線と我が人生

昭和61年富山県生まれの37歳で福岡在住。15歳で劇団の座長を務めるなど華やかな人生が東日本大震災で一変。苦勞と苦難の連続だった虎高さんが今、皆さんに伝えたいことは・・・津軽三味線の音色と共に聞き下さい。

日時： 7月 1日(土) 13時30分開演
場所： 怡土コミュニティーセンター 2階 大研修室 ※エレベーターあります！



講師：津軽三味線奏者「^{とらたか}虎高」さん

迫力ある津軽三味線の演奏を楽しみませんか！

「人権擁護委員 波多江隆春」

ひまわりが順調に育てば、10月22日にひまわりの種を風船につけて大空に飛ばす「まとめの会」を予定しています。

風船を拾った方々が、大切に育てていただくことを心から願っています。

また、人権だよりも6月1日に発行出来る等、市同協としてモスタートダッシュがされるのではないかと考えているところですが、これからも、市同協の取組の改善に努めてまいりますので、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。



令和5年度
第1号
7月1日発行

怡土人権だより

発行：糸島市人権・同和教育推進協議会 怡土支部
略称：市同協怡土支部

令和5年度の主要事業

4月15日(土)	行政区推進委員研修
5月13日(土)	第1回怡土支部理事会
5月21日(日)	市同協怡土支部総会
6月10日(土)	行政区推進委員研修会
7月 1日(土)	「人権だより」第1号発行
7月 1日(土)	同和教育啓発強調月間講演会「人権講演会」
7月22日(土)	糸島市中央講演会
7月28日(金)	福岡県夏期講座
8月 4日(金)	2支部交流会
8月26日(土)	糸島市人権・同和教育研究大会
10月22日(日)	怡土ふるさと文化祭
11月 1日(水)	「人権だより」第2号発行
11月 7日(火)	フィールドワーク
12月 3日(日)	人権週間行事・人権映画祭
2月17日(土)	第2回市同協怡土支部理事会
3月 1日(金)	「人権だより」第3号発行

怡土支部の総会の報告です。

4年ぶりの対面総会

去る5月21日、糸島市人権・同和教育推進協議会の怡土支部総会が、対面式としては4年ぶりに開催されました。



社会教育委員の田中三香子さん議長のもと、議事はスムーズに進行し、全議案が提案通り承認されました。

当日は、G7サミットが広島で開催されており、ウクライナのゼレンスキー大統領も電撃参加して、世界の注目を集める会議、会談が繰り広げられている最中でした。

そのような状況の中、怡土支部総会の冒頭、伊東山支部長の挨拶において、G7首脳が揃って平和記念資料館を訪れ、芳名録に

当日は、G7サミットが広島で開催されており、ウクライナのゼレンスキー大統領も電撃参加して、世界の注目を集める会議、会談が繰り広げられている最中でした。



また、この3年間猛威をふるい続けたコロナは、感染症法上の位置づけが5類の扱いに移行するなどした現況に鑑み、怡土支部の本年度活動方針として、コロナ禍以前の活動実績をほぼ踏襲していくことが表明され、それに基づいての事業計画と予算が構成されています。

ただ、コロナ禍以前の状態に回復できればそれでよし、というわけではありません。SNSの爆発的な普及は、新たな形で差別を再生産するという、現代的課題も指摘される場所です。身近なところから、あるいは世界規模の問題まで、いずれも「いのちの尊厳」に向き合う「私のこと」として取り組むことが大切です。

【井原行政区推進委員】

糸島市担当課からのご来賓

ありがとう
その一言が
思いやり
G・Y

はじめだめ
いやがる人が
いるんだよ
T・U

友達と
言葉をえらび
話そうよ
S・S

はじめだめ
自分の立場で
考えて
M・M

そのきみ
今言ったことを
言ってみて
U・O

いじめでね
人の人生
変えてしまう
M・M

あいさつは
心をつなぐ
言葉です
A・S

コロナでも
差別なくして
笑い合おう
M・M

だいじょうぶ
わたしでよければ
てっとうよ
M・Y

ゆるさない
いじめはぜったい
してはだめ
T・N

ぼくはなる
ありがとうを
つたえる人に
A・U

心泣き
生きるの辛く
その一言
M・O

その言葉
正義になれば
時には刃物に
S・H

あなたはね
人を助ける
いい人だ
I・W

友達と
いくらでもはなす
たのしいな
K・U

一つだけ
自分の命
大切に
R・T

あったかい
やさしい友だちがいる
わたしの学校
H・Y

怡土小学校人権標語 (5年生・6年生)

あいさつは
みんながえがおで
うれしいな
K・N

目の前の
笑顔を絶対
守りたい
H・M

その言葉
ほんとにいいの
考えて
K・S

みるにみれない
けんかの
つらさ
R・M

大丈夫
あなたの周り
友がいる
R・M

「マスクして」
その一言を
大切に
U・Y

ともだちと
いいことつなぐ
たいせつさ
K・T

笑顔とは
世界を救う
強い武器
N・M

友達が
こまっていたら
声かけを
S・M

いじめはね
一人でなやまず
助け合おう
T・N

いじめって
自分も相手も
いやなだけ
Y・S

やめようよ
いじめをしても
悲しいだけだ
J・T

いじめだめ
みんな同じだ
個性あり
H・M

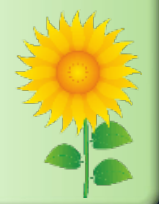
あいさつは
人と人をつなぐ
言葉
T・M

虫達も
みんな生きてる
思いやろう
R・Y

気をつけて
友達を
きずつけない
H・H

前原東中学校人権作文 個性の色

前原東中学校二年



私は人の個性を絵の具に見立てることをひらめいた。

例えば元気な人は黄色、方言がある人は黄緑などだ。

人は他人の個性を見つけよう。でも、その個性を悪い方にとらえてしまうことがある。

例えば「Aちゃんは話し方が変」とか「B君は声が大きい」などだ。

これを言い換えれば、Aちゃんは他の人と違う話し方で聞いていて楽しい。

Bくんは声が大きくて元気だ、などだ。

これらを色として考えてみよう。

Aちゃんは、みどり、Bくんは、赤ととらえる。

このようにその人の個性を色として考えると少し楽しく考える事ができるのではないだろうか。

個性の色も絵の具と同じに考える。絵の具は違う色を混ぜて違う色を作ることができ

る。例えば黄色と赤を混ぜるとオレンジ。

黄色とみどりを混ぜるときみどりになる。

このように一色が同じ色だったとしても組み合わせる色によって違う美しい色を作り出すことができるのだ。

個性の色を入れたパレットを想像してみよう。

たくさん色があってもきれいだ。

一色がたくさんあるように、たくさん色がある方がきれいに見える。

これを考えると、たくさん色があってもいいと思えるのではないだろうか。

このことから考えると、個性を絵の具の色と同じように表してみると、たくさんさんの気づきがあった。

それは二つある。一つ目は、たくさん個性の色があるほうが、きれいで

おもしろいということだ。絵の具にとらえてみよう。

一色あるより、たくさん色があった方がきれいだ。二つ目は、個性を悪い面ばかりにとらえるのではなく、良い面にとらえてみると、良い面にもとらえてみるといい。

そうすることで、個性を負担におもっている人たちが自分に自信をもてるようになるのではないだろうか。

個性の色も絵の具と同じに考える。絵の具は違う色を混ぜて違う色を作ることができ

る。例えば黄色と赤を混ぜるとオレンジ。

黄色とみどりを混ぜるときみどりになる。

このように一色が同じ色だったとしても組み合わせる色によって違う美しい色を作り出すことができるのだ。

個性の色を入れたパレットを想像してみよう。

たくさん色があってもきれいだ。

一色がたくさんあるように、たくさん色がある方がきれいに見える。

これを考えると、たくさん色があってもいいと思えるのではないだろうか。

このことから考えると、個性を絵の具の色と同じように表してみると、たくさんさんの気づきがあった。

G7 広島サミットに 思ったこと!

〔怡土支部長 伊東山〕

G7が日本の広島で開催され、先進7カ国9名の首脳が揃って原爆資料館を訪れ、核廃絶や反戦に向けたメッセージを残された事を大変嬉しく思いました。

勿論、招待された各国首脳も同様でした。

紛争がアチコチでおきている現状、核兵器や戦争絶への道は大変険しく難しいのですが、少なくとも方向性だけでも示されたことは大事な事です。

核兵器廃絶を唱える事にたいして

「裏では笑っている」とか、「ゼレンスキー大統領だけ呼んでどうするのか」とか、「具体的に書かれていない」とか、いろいろな意見も有りますが、そのことは難しい問題が複雑に絡み合っているという事の証明であり、私たち一人ひとりが自分の事と受け止め、身近な

ところで努力して行きなさいと問われているのだと感じました。

人権問題もまさにこれと同じで、完全に解決するには困難で難しい課題を数多く抱えています。

人の心や経済や社会の仕組み等に絡んだ多くの課題です。

それでは、私たちはどうすれば良いのでしょうか？

まずは、自分自身の問題としてとらえ、身の回りの小さいと思える事に対して、少しでも解決していく事だと思えます。

他人の意見や心情を理解し寄り添って、「やりたいけどやっつてはならないこと」や「やりたくないけどやらなければならないこと」を「よく整理して、

「身の回りの事をポチポチでも良いから改善する努力を持ち続けていかなければならない」という事が求められている時代なのではないでしょうか？

